衆議院議員 亀岡偉民（かめおか よしたみ） 活動報告 新春号

Topics!! 第 193 回国会が開会！ こども達の夢にチャンスを！みんなの夢に希望を！

１月２０日に今国会が開会し、来年度予算の議論が本格化した。自由民主党の文部科学部会長として、教育の機会均等を図る給付型奨学金の創設、社会情勢の変化に即応した専門職大学の創設、そして十年振りの学習指導要領改訂と未来を担う子供達の為によりよき環境をつくる。また、今年は東日本大震災より六年を迎える。昨年以上に結果を追い求めて、災害前より良くなったと言われるふるさと福島づくりの為に邁進する。その為にまず、東京オリンピックの野球・ソフトボールを福島県に誘致し、震災の福島からオリンピックの福島へと衣替えできるように力を尽くす。

あんぽ柿の PR 活動 夢と希望をのせて 安倍晋三総理大臣夫妻へ届ける！！

内堀知事、伊達市仁志田市長、桑折町高橋町長、国見町佐藤副町長、JA 五連の大橋組合長、そして JA ふくしま未来菅野組合長他関係者の皆様とともに PR 活動を行った。今年から贈答用の桐箱にはいった個別包装のあんぽ柿の販売を開始し、高級感と美味しい味に最高評価を頂いた。さらにハイランド米国大使館主席公使にも PR し、復興庁今村大臣、農林水産省山本大臣へもお届けし生産力アップのための要望活動もあわせて行った。

来年度梁川小学校へ統合となってしまう五十沢小学校２３名の全校児童が総理公邸にあんぽ柿を持って訪れ、昭恵夫人にあんぽ柿の歴史や作り方を伝えた。昭恵夫人は涙を流し感動して下さった。児童達にはこの思い出を糧に今後の人生を強く歩んでいただきたい。当日は銀座ミツバチプロジェクトの活動のひとつ、総理公邸で福島市荒井地区の菜の花を使ってハチミツをつくるプロジェクトと合同で行なわれた。土湯温泉女将会の皆様と一緒に願いを込めて播種をした。

新春の活動スタート！！

元旦は元朝参りと新年会のご挨拶まわりで意気込みを新たにした！

消防出初式！！

崇高な精神で地域の安心安全を守る世界に誇れる心強い存在に感謝！

今年も各市町村の出初式に出席させてし、ご挨拶を述べさせていただいた。世界に誇れる消防団の皆様の活動にはいつも頭が下がる。国会でも消防の皆様の活動をもっとご支援できるようお誓い申し上げた。

地元を精力的にまわる。地域の、国民の代弁者として。

平成２９年福島市新年市民交歓会

平成２９年飯坂方部新年顔合わせ会

桑折町民新年挨拶会

平成２９年　新地町新春の集い

福島市公設市場初セリ式　「青果部」「水産部」

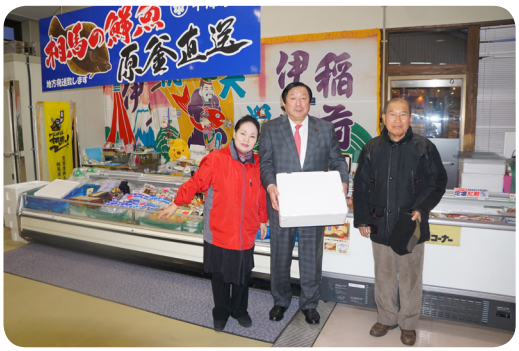
平成２９年　北沢又地区新年祝賀会

平成２９年　森合地区新年祝賀会

平成 29 年八島田町会新年祝賀会

南相馬市立総合病院脳卒中センター落成式に出席　必要とされていたベッド数増だけでなくリハビリ施設も兼ね備えた。

小国地区復興まちづくり施設（道の駅）新築工事安全祈願祭に出席。旧霊山町時代から地域の皆様の悲願であった。



相馬市を移動中に道の駅によってご挨拶。水産業の完全復活まで働くことを固くお誓い申し上げた。

JA 五連の仕事初め式に出席し、福島の農業の更なる発展、未来を約束させていただく。

予定の合間を縫って各地へご挨拶回り。国見町で道中出会ったお母さんへご挨拶。

福島県理容生活衛生同業組合の皆様のもとを歩き、仕事ぶりをみせていただいた。街の癒しの場として今後も頑張ってほしい。

日本のよき文化を継承していく為に、亀岡は茶道や芸術など様々応援を続けます。

梁川町建設業組合総会懇親会　梁川歴史と文化のまちづくり整備事業を共に続けてきた。

保原地区建設業組合の皆様と空き家対策事業やまちづくりの勉強会を開催。

1 月 5 日総理公邸で菜の花の播種

1 月 19 日銀座にてあんぽ柿の収穫

昨年 5 月福島市荒井地区にて田植え

昨年 10 月福島市荒井地区にて稲刈り

■銀座ミツバチプロジェクトの皆様の御支援により様々な支援イベントを講じていただき、安倍昭恵夫人にも色々な形で福島を応援していただいている。昨年は、福島市荒井地区にて福島×銀座×山口さけづくりプロジェクト（5 月 22 日田植え　10 月 3 日稲刈り）福島でつくられた酒米が山口の酒蔵で造られ日本中に販売される。また年末にはふくしま・フルーツサンクスプロジェクトという福島でつくられた果物で銀座一流バーテンダーによりカクテルが作られ振舞われるイベントも国見町の松っちゃん農園さんで開かれた。今年は前述の 1 月 5 日五十沢小児童と一緒に荒井地区の皆様と総理公邸を訪れ、1 月 19 日には銀座のまちなかでつくられたあんぽ柿の収穫イベントを行うなど風評被害払拭の為に皆で力を合わせて取り組んでいる。

教育の機会均等を目指し、給付型奨学金を創設する！！

大学等奨学金事業の充実

～平成29年度予算案及び文部科学省給付型奨学金制度検討チームまとめ～

給付型奨学金制度の創設

✓ 経済的な理由で進学を断念せざるを得ない生徒の進学を後押し

✓ 特に経済的に厳しい者（私立自宅外生，児童養護施設退所者等）を対象に29年度から先行実施。本格実施は30年度から。

※ 進学後の学業状況を毎年度確認し、学生の努力を促す仕組みを導入

※ （独）日本学生支援機構に基金を造成して制度を安定的に運用

平成29年度 先行実施 → 対象拡大 → 平成30年度 本格実施

対象	私立自宅外生	児童養護施設退所者等	大学、短期大学、高専(4・5年)専門学校の学生・生徒（高校3年次に予約採用）
給付基準	【学力・資質】十分に満足できる高い学習成績を修めている 【家計】住民税非課税世帯	【学力・資質】大学等における学修に意欲があり、進学後に特に優れた学習成績を修める見込み 【家計】－	【学力・資質】各高校等が定める基準に基づき推薦（成績基準の目安等はガイドライン※を作成） ※以下のいずれかの要件を満たす者から推薦 ①十分に満足できる高い学習成績を修めている ②教科以外の学校活動等で大変優れた成果、教科の学習で概ね満足できる成績を修めている ※社会的養護を必要とする学生への配慮 【家計】・住民税非課税世帯
給付月額	4万円	①国公立3万円 ②私 立 4万円 ※入学金相当額(24万円)を追加給付	①国公立（自宅） 2万円 ②国公立（自宅外） 3万円 ③私 立（自宅） 3万円 ④私 立（自宅外） 4万円 ※国立で授業料免除を受けた場合は減額

無利子奨学金の大幅な充実

✓非課税世帯学生について、成績基準を実質的に撤廃
給付対象者以外の進学者も、無利子奨学金の貸与対象に（約2万人）

✓貸与基準を満たしているにもかかわらず、貸与を受けられなかった者（残存適格者）を解消
予算上の制約から貸与できなかった者が約2．4万人(H28年度)

✓卒業後の所得に応じた返還月額を設定できる所得連動返還型制度を導入 最低返還額は2千円から

予算額・対象規模

＜平成29年度所要額（給付型奨学金）＞

区分	給付人員	所 要 額
給付型（先行実施時）	約2800人	15億円（29年度は基金として70億円を措置）

※ 本格実施後の予算規模（予定） 約220億円

＜対象規模（一学年あたり）＞

給付型奨学金	無利子奨学金
進学者 2万人【新規】※（本格実施時）	進学者 15．1万人（平成28年度10．7万人）

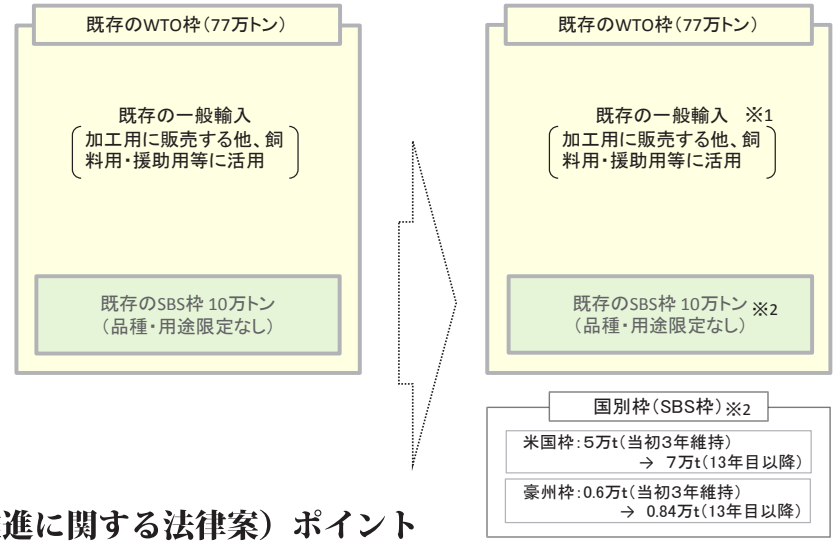
※ 給付型の対象規模は非課税世帯の奨学金受給者4．5万人の半数程度

【給付型奨学金の学校推薦枠の割り振り方法】
各高校等に1人を割り振った上で、残りの枠の数を各高校等の**非課税世帯の奨学金貸与者数を基に配分**

農業の発展なくして国の発展なし！日本の農業を守る！「TPP 交渉における米及び米粉等の国家貿易品目」

■現行の国家貿易制度を維持するとともに、枠外税率（米の場合 341 円 /kg）を維持した上で、米国、豪州に SBS 方式※の国別枠を設定。（国別枠は、米と米粉等の国貿品目を対象として一体的に運用。）※注：SBS 方式とは、国家貿易の下で、輸入業者と国内の実需者との実質的な直接取引を可能とする売買方式。（注）※１国内の需要動向に即した輸入や実需者との実質的な直接取引を促進するため、我が国は、既存の WTO 枠のミニマムアクセスの運用について見直しを行うこととし、既存の一般輸入の一部について、中粒種・加工用に限定した SBS 方式（６万トン）へ変更する予定。

※２円滑な入札手続を行うため、透明性向上の観点から、SBS の運用方法の一部について、技術的な変更を行う予定。



IR 推進法 （特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律案）ポイント

そもそも IR とは？ホテル、ショッピングモール、エンターテイメント施設、国際会議場などの観光施設とカジノが一体となっている「統合型リゾート施設」のことです。世界では既に１２７ヵ国にあります。高層ビルの屋上に船の形をした巨大プールがあることで有名なシンガポールの「マリーナベイサンズ」も IR です。東京オリンピックを控える日本にはまだまだ観光施設が不足しています。各地の特色を活かした日本ならではのエンターテインメント施設が整備されていきます。**カジノが「どこでも」「誰にでも」解禁と思っていませんか？それは間違えです。**●地方自治体が議会の同意を得て手を挙げ、国が認めた国内の数か所の地域において、●あくまで統合型の観光施設（IR）の中に、●極めて限られた面積のカジノを、●厳格な適正審査の上ライセンスを付与した事業者のみ認めるものです。３年前に提出され、継続されてきた法案です。162 回国会で成立した法律は基本的な方向性を示すもので、課題を整理し、今後具体的な実施法案をつくります。